

2018年12月26日  
株式会社フィスコ (3807 JASDAQ)

---

## フィスコ仮想通貨取引所 Zaif 事業譲受の現状と今後のスケジュール

---

株式会社フィスコ(JASDAQ 上場、証券コード「3807」、本社:東京都港区、代表取締役社長:狩野 仁志、以下「フィスコ」)のグループ企業である株式会社フィスコ仮想通貨取引所(本社:東京都港区、代表取締役:八木 隆二、以下「FCCE」)は、テックビューロ株式会社(以下「テックビューロ」)から、仮想通貨交換所「Zaif」事業を譲り受けることに関して、2018年10月10日に事業譲渡契約を締結し、11月22日に効力が発生した事業譲渡にかかる顧客との契約及び資産の承継状況と今後の見通しについてお知らせいたします。

### (1)2018年12月26日0時時点の顧客承諾状況

FCCE への承継に承諾した承認率は、残高ベースで約98%です。現在も承諾手続きを継続中ですが、いずれかの時点で未承諾口座の移管契約手続きを検討する予定です。

### (2)ハッキング被害にあった各仮想通貨の補償状況

譲渡効力発生時点(2018年11月22日)までにFCCE への承継に承諾された口座については、ビットコイン(BTC)、ビットコインキャッシュ(BCH)、モナコイン(MONA)の全てにおいて補償が完了しています。なお、11月22日時点以降にFCCE への承継に承諾された口座については、2019年1月中に補償が完了する予定です。

### (3)今後のスケジュール

下記は現時点での予定です。

- ・2018年12月17日:ビットコイン(BTC)入出金再開
- ・2019年1月中:ZAIF,XCP,BCY,SJXC,FSCC,PEPEGASH,CICC,NCXC 入出金再開
- ・2019年1月中:BCH 入出金再開
- ・2019年2月中:MONA 入出金再開

下記については上記同様に早期再開を目指しており、具体的なスケジュールが決まり次第、お知らせさせていただきます。

- ・新規口座開設再開
- ・コイン積立(新規登録、引き落とし、買い付け)再開
- ・アフィリエイトプログラム再開
- ・Zaif Payment 再開
- ・マネパカード連携(出金&チャージ)
- ・仮想通貨交換所「FCCE」と「ZAIF」のシステム統合

今後もフィスコグループでは、上場企業として有する内部管理体制構築の知識や経験を活かして、更なる組織的、システムの安全性を確保した仮想通貨サービスの開発と提供を行ってまいります。

**【株式会社フィスコの概要】**

会社名： 株式会社フィスコ <http://www.fisco.co.jp/>  
所在地： 東京都港区南青山五丁目 11 番 9 号  
設立日： 1995 年 5 月 15 日  
資本金： 1,269 百万円(2018 年 6 月 30 日現在)  
代表者： 代表取締役社長 狩野 仁志  
事業内容： 金融機関、投資家、上場企業を支援する各種情報サービスの提供

**【株式会社フィスコデジタルアセットグループの概要】**

会社名： 株式会社フィスコデジタルアセットグループ <http://fdag.co.jp/>  
所在地： 東京都港区南青山五丁目 11 番 9 号  
設立日： 2017 年 10 月 4 日  
資本金： 486 百万円(2018 年 6 月 30 日現在)  
代表者： 代表取締役 八木 隆二  
事業内容 仮想通貨関連ビジネスを営む会社の株式又は持分を所有すること  
による当該会社の経営管理、グループ戦略の立案及びこれに附帯  
する業務

**【株式会社フィスコ仮想通貨取引所の概要】**

会社名： 株式会社フィスコ仮想通貨取引所 <http://corp.fcce.jp/>  
所在地： 東京都港区南青山五丁目 11 番 9 号  
設立日： 2016 年 4 月 12 日  
資本金： 2,202 百万円(2018 年 12 月 25 日現在)  
代表者： 代表取締役 八木 隆二  
事業内容： 仮想通貨の取引所運営、仲介、ファイナンス、仮想通貨を利用した  
金融派生商品の開発、仮想通貨の取引所運営に関するシステムの  
開発・販売およびコンサルティング、その他仮想通貨一般サービス

以上